

「こころといのちの相談・支援 東京ネットワーク」の概要

1 目的

自殺の背景となる、多重債務、いじめ、過労、健康問題、家庭問題など多様かつ複合的な要因に対して、多様な相談機関・窓口等が連携協力する「こころといのちの相談・支援 東京ネットワーク」を構築し、自殺念慮を抱いた都民や自死遺族等が、その悩みに応じた相談・支援を受けることにより、多様な悩みの解決、ひいては自殺の未然防止を図る。

2 活動内容等

(1) 自殺念慮を抱いた都民等からの相談への対応

相談者が抱えている問題の解きほぐしを行い、所管する相談事項について丁寧かつ的確に対応して助言等を行う。

相談内容に他の機関の所管する事項があった場合は、その事項を所管する機関に確実につなぐ。

(2) 参画機関間の情報共有

各機関が受け付けている相談内容、相談受付時間等にかかる「こころといのちの相談・支援 東京ネットワーク参画機関一覧」を作成し、参画機関間で情報共有を図る。

(3) 連絡会等の開催

各機関相互の連携を図るため、連絡会、研修会等を開催する。

(4) 参画機関リストの公表

参画機関一覧については、東京都ホームページや自発予防啓発ポスター等の広報媒体を通じて都民に周知する。

ゲートキーパー手帳に参画機関一覧を掲載し、これを参照しながら専門相談機関を紹介するなど、ゲートキーパーの実践活動の一助とする。

3 構成

別添「こころといのちの相談・支援 東京ネットワーク参加機関一覧」のとおり東京都関係相談機関及び参加協力いただける民間相談機関